

## スポット巡りの新しい橋が落成 横浜みなとみらい

スロープにEDO-EPS工法採用

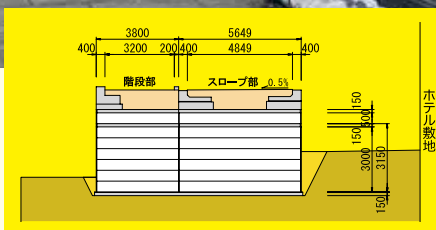
「横浜みなとみらい21」は、いまや港町横浜の一大観光名所となっている新都心地区です。この地に今新たに整備されたのが、ランドマークタワーやパシフィコ横浜などが立地する「中央地区」と赤レンガ倉庫やカップヌードルミュージアムなどのある「新港地区」を海岸沿いで結ぶ新しい歩行者デッキ「女神橋」です。

両地区間の往来に際してこれまでは中心軸となる「国際大通り」が主な移動ルートとなっていて、水辺の観光名所を散策しながら行き来するには若干の不便を伴っていました。そこに女神橋が新設されたことで地域全体がより一体となり、さらに同時進行的に整備が進められた「ハンマーヘッドデッキ」や「キングモール橋」など他の施設との連携により、地域全体の回遊の魅力が格段にアップしました。



完成した橋

施工状況



アップしました。

この女神橋は船舶が航行する水路

を跨いでいる関係から遊歩道との間には高低差があり、その解消のため両端は各々延長50m程のスロープが設けられてストレスのない散策に配慮されています。このスロープを施工する際に用いられているのが、重量が土砂の1/100という軽量盛土材のEDO-EPSです。

EDO-EPSはその軽量さゆえ地盤条件の悪い場所での盛土構築に適しており、その自立性を活かした垂直壁とすることも容易。施工も人力のみで迅速に進めることができます。

### 工事概要

施主：横浜市港湾局  
 工事名：みなとみらい歩行者デッキ（仮称）整備工事  
 施工：(株)加藤組  
 商品：EDO-EPS工法  
 約1,807m<sup>3</sup>



私がベトナムに住んでいた頃は、二百五十年以上の歴史を持つ「天后廟」に旧正月に必ず参拝し、健康祈願をしていました。またその帰りに「ミーヴィットタイム」を食べて身体を温めていました。これはベトナム風中華料理の、アヒルのモモ揚げ入り漢方ラーメンです。



ベトナムは若い人が集まる活気があふれる都会、中華街の典型的な古い寺院、植民地時代のフランス風住宅など様々な風情が混ざり、とても人気の観光地です。特に旧暦の小正月や中秋節等の行事など季節ごとの行事での獅子舞やパレード、色とりどりの提灯飾りの華やかさと多様な料理に特色があり、いつも賑やかです。

また、料理は格式あるレストランから露店まで多種多様あり、特に露店は朝早くから深夜まで営業して安価でもあることからベトナムの若者にとっても人気があります。

越・華・仏の風情  
 フィン・カム・フィ  
 ベトナムホーチミン市西部のチョン地区は、メコンデルタの農産物がホーチミン市内へと流通する中間地点に位置するベトナム最大の中街です。



岡三リピック  
 商品群

道路・盛土 多数アンカー式補強土壁工法 トリグリッドEX パラリンク フラットパネル RRR工法 EDO-EPS工法  
 ダイブラハウエル管 法面・防災 多機能フィルター ミニアンカーDO PDR工法 サビレス100  
 維持・管理 ARISライナー工法 SWライナー工法 RCGインナーシールα工法 Tn-p工法 ローマットHDB  
 鉄鋼建材 ライナープレート コルゲートパイプ 景観・環境 ロッキーステージ 斜面いりどり工法 フォトリックアート

## 迅速な施工で地域再建を後押し

札幌市清田区

平成30年9月、北海道・道央で最大震度7の地震「北海道胆振東部地震」が発生。家屋全壊400棟以上、土砂崩れ、製鉄所火災、道内全域での連鎖的停電（ブラックアウト）など様々な被害をもたらしました。

この地震では札幌市清田区内でも液状化や土砂崩れなど多くの被害が発生しており、このうち高度成長期に作られた住宅街にある「桂台なかよし公園」では公園周縁部の山林の地盤が崩落、その復旧工事が行われることとなりました。

ここで採用されたのが「大型かご枠」と「テラセル擁壁工法」。いずれも現場打設コンクリートのない法面保護工法なため養生期間が不要で、テラセルは搬入時は軽量コ

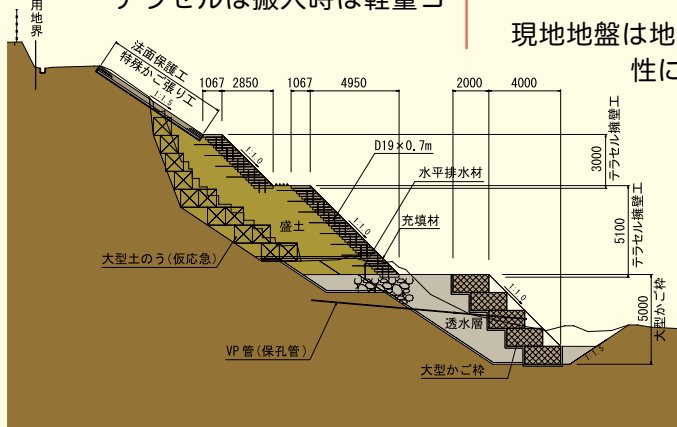


展開したテラセル

ンパクトで取扱いが容易であるなど、工期への要求度の高い災害復旧関連工事に適した特長を有しています。

適材適所の工法を駆使し法面復旧を果たしました。

清田区内では街区の復旧はひと段落したもの、個々の箇所ではまだ途上。一部公園は、春以降の工事開始となっており、迅速な施工が地域再建への一助となったことを願っています。



現地地盤は地下水位が高く、排水性に配慮するため法面の最下段には割栗石を詰めた大型かご枠を設置。また中段部は施工性とコストの面からテラセルを使用し、さらに最上段や周縁部では特殊かご張り工も用いるなど、

<b>工事概要</b>	施主	北海道札幌市
	工事名	桂台なかよし公園 法面災害復旧工事
	施工	山王建設株式会社
	商品	テラセル擁壁工法 142m <sup>2</sup> 大型かご枠工 74m <sup>2</sup> 特殊かご張り工 117m <sup>2</sup>

ちなみに公共交通では危険物の持ち込みが制限されているが、これにはかつて映画フィルムや玩具など様々な製品に素材として使われていたセルロイドも含まれている。非常に自然発火しやすく搬送中のフィルムがよく車両火災を引き起こしたため、ほとんどセルロイド製品が流通していない現在でも禁止物となっている。でもギターのピック、一個くらいなら大丈夫です。

が飛ぶ防護無線の開発が加速した。事故発生時に付近の全車両に停車指示が飛ばす防護無線の開発が加速した。とところが一九六二年、今度は常磐線の衝突脱線事故でドアコックを使って外に出た乗客多数が、反対方向からの電車で跳ねられる（さらにその電車で脱線電車に衝突して転覆）という多重事故が発生した。これ以降、従来の警報装置を自動停止装置に格上げしたり、

一九五一年、国鉄（現JR）京浜東北線桜木町駅付近で、緩んだ架線と電車のパンタグラフが絡み火災が発生した。乗務員は事態の収集に忙殺されてしまい、一方で窓が大きく開かない型の電車の中で乗客は誰も手動ドアコックの存在を知らず、車外に出られないままの死傷者を多数生む悲劇に。国鉄ではこの事故を教訓として非常用ドアコックの表示を始めるようになった。

公共交通の安全策は、一朝一夕にできたものでなく、多くが過去の悲劇を教訓にしている。

### 過去の教訓



記：編集T



岡三リビング株式会社

東京都港区港南1-8-27 日新ビル ☎03-5782-9082



札幌・盛岡・仙台・高崎・東京・新潟・金沢・長野  
静岡・名古屋・大阪・米子・広島・高松・松山・福岡  
鹿児島・沖縄 リビック(株)・岡三リビングベトナム会社